(19)日本国特許庁(JP)　(12)公開特許公報(A)　(11)特許出願公開番号
特開2020-4348
(P2020-4348A)
(43)公開日　令和2年1月9日(2020.1.9)

| (51)Int.Cl. | | F I | | | テーマコード（参考） |
|---|---|---|---|---|---|
| G06Q 30/02 | (2012.01) | G06Q | 30/02 | 398 | 5L049 |
| A45D 33/18 | (2006.01) | A45D | 33/18 | Z | |
| G09F 23/00 | (2006.01) | G09F | 23/00 | D | |
| G09F 23/02 | (2006.01) | G09F | 23/02 | | |

審査請求 未請求　請求項の数 16　ＯＬ　（全 9 頁）

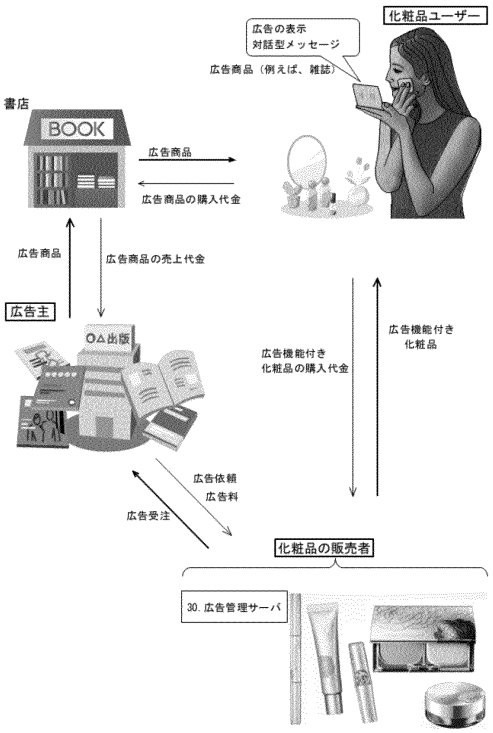
(21)出願番号　特願2018-126220 (P2018-126220)
(22)出願日　平成30年7月2日 (2018.7.2)

(71)出願人　000000918
花王株式会社
東京都中央区日本橋茅場町１丁目１４番１０号
(74)代理人　110000224
特許業務法人田治米国際特許事務所
(72)発明者　古里　真一
神奈川県小田原市寿町５丁目３番２８号
花王株式会社研究所内
(72)発明者　安藤　智紀
神奈川県小田原市寿町５丁目３番２８号
花王株式会社研究所内

Ｆターム(参考)　5L049 BB08

(54)【発明の名称】広告システム

(57)【要約】
【課題】化粧品ユーザーが使用する化粧品を該ユーザーの化粧中に広告媒体として機能させる。
【解決手段】化粧品１Ａの販売者が広告主のための広告を化粧品に表示する広告システムでは、化粧品１Ａが、広告の表示内容及び表示期間を含む広告情報が記録された記憶装置２１、広告を表示する情報表示装置２３、及び記憶装置２１に記録された広告の表示内容を情報表示装置２３に表示させる制御装置２２を備えている。
【選択図】図１



【特許請求の範囲】
【請求項１】
化粧品の販売者が、広告主のための広告を化粧品に表示する広告システムであって、
化粧品が、広告の表示内容及び表示期間を含む広告情報が記録された記憶装置、広告を表示する情報表示装置、及び記憶装置に記録された広告の表示内容を情報表示装置に表示させる制御装置を備えている広告システム。
【請求項２】
化粧品の化粧品容器が、記憶装置、情報表示装置及び制御装置を備えている請求項１記載の広告システム。
【請求項３】
記憶装置に、複数の広告に係る広告情報が記録されている請求項１又は２記載の広告システム。
【請求項４】
化粧品容器が、容器本体と該容器本体を開閉する蓋と、該蓋の開閉により情報表示装置をＯＮ－ＯＦＦするスイッチと、スイッチのＯＮ－ＯＦＦ回数の計測装置とを有し、
計測装置で計測されたスイッチのＯＮ－ＯＦＦ回数が、表示期間の情報として記憶装置に記録されたスイッチのＯＮ－ＯＦＦ回数に到達した場合に、制御装置が、情報表示装置における広告の表示を切り替え又は停止させる広告表示の制御機能を有する請求項２又は３記載の広告システム。
【請求項５】
制御装置が時計機能、及び記憶装置に記録された表示期間の情報に従い情報表示装置における広告の表示を切り替え又は停止させる広告表示の制御機能を有する請求項１～３のいずれかに記載の広告システム。
【請求項６】
広告システムが、化粧品の販売者によって運営される広告管理サーバを有し、
広告管理サーバが、化粧品の製品名又はそれに対応する製品コード、広告の表示内容、広告の表示期間、広告主の情報、広告の対価情報、及び広告を表示する化粧品の数量、及びこれらと関連づけられた広告コードを記録する機能を有する請求項１～５のいずれかに記載の広告システム。
【請求項７】
化粧品の販売者によって販売される化粧品に、広告主のための広告が表示されるようにする広告方法であって、
化粧品が、広告の表示内容及び表示期間を含む広告情報が記録された記憶装置、広告を表示する情報表示装置及び制御装置を備え、制御装置が、記憶装置に記録された広告情報に従い、情報表示装置に広告を所定期間表示させる広告方法。
【請求項８】
制御装置が、記憶装置に記録された広告情報に従い、情報表示装置における広告の表示を停止又は変更する請求項７記載の広告方法。
【請求項９】
広告の表示内容及び表示期間を含む広告情報が記録された記憶装置、広告を表示する情報表示装置、及び記憶装置に記録された広告の表示内容を情報表示装置に表示させる制御装置を備えた広告機能付き化粧品。
【請求項１０】
化粧品の化粧品容器が、記憶装置、情報表示装置及び制御装置を備えている請求項９記載の化粧品。
【請求項１１】
化粧品容器に化粧料が充填されている請求項１０記載の化粧品。
【請求項１２】
情報表示装置が、ＬＣＤ表示装置、ＬＥＤ表示装置又はＯＬＥＤ表示装置である請求項９～１１のいずれかに記載の化粧品。

【請求項１３】
情報表示装置がハーフミラーを備えている請求項９～１２のいずれかに記載の化粧品。
【請求項１４】
化粧品容器がレフィルを含み、レフィルに記憶装置が設けられている請求項１０～１３のいずれかに記載の化粧品。
【請求項１５】
化粧品容器が、容器本体と該容器本体を開閉する蓋と、該蓋の開閉により情報表示装置をＯＮ－ＯＦＦするスイッチを有する請求項１０～１４のいずれかに記載の化粧品。
【請求項１６】
化粧品容器が、容器本体と該容器本体を開閉する蓋とを含み、蓋の外面及び内面の少なくとも一方に情報表示装置の表示部が形成されている請求項１０～１５のいずれかに記載の化粧品。
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本発明は、化粧品を広告媒体とする広告システムに関する。
【背景技術】
【０００２】
リップクリーム等の円筒形の化粧品容器に携帯ストラップを付け、これに、樹脂フィルムに広告内容を印刷した広告ラベルを貼ることで化粧品をノベルティグッズとして使用することが提案されている（特許文献１）。
【０００３】
しかしながら、このような携帯ストラップ型の化粧品はノベルティグッズとして頒布されるものであり、化粧品ユーザーが自己の好みで選択した化粧品ではない。
【先行技術文献】
【特許文献】
【０００４】
【特許文献１】実用新案登録３１５４２１７号公報
【特許文献２】実開平３－８８４０８号公報
【特許文献３】特表２０１０－５２３２２４号公報
【発明の概要】
【発明が解決しようとする課題】
【０００５】
化粧品ユーザー自らが主体的に選択し、購入した化粧品ではなく、ノベルティグッズとして受動的に頒布された化粧品は、長期に渡り化粧品として使用されることは殆どない。そのため、化粧品容器に広告が付されていても、化粧品ユーザーの化粧中にその広告が該ユーザーの目に留まることはなく、化粧中に広告機能が発揮されることはない。そのような化粧品が、化粧品ユーザーに頒布された当初に化粧品として使用されることがあっても、じきに廃棄されてしまうか、あるいは放置されてしまう場合が多く、ノベルティグッズの化粧品に付された広告は、化粧品ユーザーの化粧中に該ユーザーの目に継続的に触れる広告とはならない。
【０００６】
一方、化粧品ユーザーは、通常、毎日所定の時間帯に所定の化粧品を使用する。例えば、日々の化粧にコンパクト容器に入ったファンデーションを使用する化粧品ユーザーは、そのファンデーションを用いて、出勤前に化粧をし、休憩時間や退社前等に化粧を直す。したがって、個々の化粧品ユーザーが日々使用する化粧品を広告媒体とし、化粧品ユーザーの化粧中に、その化粧品で広告が表示され、広告が化粧品ユーザーの目にとまるようにすると、顕著な広告効果を得られることが期待される。
【０００７】
そこで、本発明は、個々の化粧品ユーザーが主体的に入手した化粧品を該ユーザーが化

粧品として使用している間に、その化粧品を広告媒体としても機能させることを課題とする。

【課題を解決するための手段】

【０００８】

本発明者は、化粧品の販売者が化粧品に情報表示装置を組み込み、その情報表示装置で当該化粧品の説明ではなく、意外にも広告主のための広告が表示されるようにするという、従前の化粧品の販売者によってはなされたことのない広告が行われるようにすると、化粧品ユーザーが主体的に自ら選択して入手した化粧品に広告主のための広告が表示されることになるため、その広告は化粧品ユーザーの日常の化粧中に該ユーザーの目に留まることとなり、顕著な広告効果が期待できることを想到し、本発明を完成させた。

【０００９】

即ち、本発明は、化粧品の販売者が、広告主のための広告を化粧品に表示する広告システムであって、

化粧品が、広告の表示内容及び表示期間を含む広告情報が記録された記憶装置、広告を表示する情報表示装置、及び記憶装置に記録された広告の表示内容を情報表示装置に表示させる制御装置を備えている広告システムを提供する。

【００１０】

また本発明は、化粧品の販売者によって販売される化粧品に、広告主のための広告が表示されるようにする広告方法であって、

化粧品が、広告の表示内容及び表示期間を含む広告情報が記録された記憶装置、広告を表示する情報表示装置及び制御装置を備え、制御装置が、記憶装置に記録された広告情報に従い、情報表示装置に広告を所定期間表示させる広告方法を提供する。

【００１１】

さらに本発明は、広告の表示内容及び表示期間を含む広告情報が記録された記憶装置、広告を表示する情報表示装置、及び記憶装置に記録された広告の表示内容を情報表示装置に表示させる制御装置を備えた広告機能付き化粧品を提供する。

【００１２】

なお、本発明において化粧品には、化粧品容器に化粧料が充填されたものと、化粧品容器自体の双方が含まれる。また、化粧品の種類としては、仕上用化粧品、皮膚用化粧品、頭髪用化粧品、その他の化粧品をあげることができ、化粧用小物も含まれる。

【発明の効果】

【００１３】

本発明の広告機能付き化粧品は、ノベルティグッズとして頒布されるのではなく、化粧品の販売者が販売するので、化粧品ユーザー自らが主体的に使用する化粧品として該ユーザーの意思で選択して購入されるものとなる。

【００１４】

したがって、本発明の広告機能付き化粧品は、化粧品ユーザーが日々の化粧に使用する化粧品として化粧品ユーザーに購入される。そして、化粧品ユーザーがその化粧品を用いて化粧をしている間に、化粧品に備えられた記憶装置に記録された広告内容が、その化粧品で表示されることとなる。一般に、化粧品ユーザーが日々の化粧を行う時間は、もっぱら化粧に注意を傾ける化粧専用の時間となり、本発明の化粧品は、この化粧専用の時間に、広告内容を化粧品ユーザーの目に触れさせるものとなる。

【００１５】

しかも、化粧品の販売者は、化粧品ごとに該化粧品を使用するユーザーの性別、年代、嗜好傾向などのタイプを推定することができるので、化粧品ユーザーのタイプに応じて当該化粧品に表示させる広告情報を決めることができる。

【００１６】

このため、本発明によれば広告主は大きな広告効果を享受することができ、化粧品の販売者は、本来の化粧品の販売に加えて広告掲載による利益を得ることができ、また、化粧品ユーザーは、自己のタイプにあった広告情報を目にすることができる。

【図面の簡単な説明】
【００１７】
【図１】図１は、本発明の広告システムに関係する化粧品の販売者と広告主と化粧品ユーザーの関係を示す説明図である。
【図２Ａ】図２Ａは、本発明の広告機能付き化粧品の実施例であるコンパクトであって、広告用チップが組み込まれたレフィルがコンパクトの容器本体から外された状態の斜視図である。
【図２Ｂ】図２Ｂは、本発明の広告機能付き化粧品の実施例であるコンパクトであって、広告用チップが組み込まれたレフィルがコンパクトの容器本体に収容された状態の斜視図である。
【図３】図３は、広告機能付き化粧品における記憶装置、制御装置及び情報表示装置の機能の説明図である。
【図４】図４は、本発明の広告システムにおける広告管理サーバの機能の説明図である。
【発明を実施するための形態】
【００１８】
以下、本発明を図面を参照しつつ詳細に説明する。なお、各図中、同一符号は、同一又は同等の構成要素を表している。
【００１９】
図１は、本発明の広告システムに関係する化粧品の販売者と広告主と化粧品ユーザーとの関係を示す説明図であり、図２Ａ及び図２Ｂは、この広告システムを担う広告機能付き化粧品の一実施例であるファンデーションのコンパクト１Ａの斜視図である。
【００２０】
このコンパクト１Ａは、容器本体４と蓋９を含む化粧品容器と該化粧品容器に充填されたケーキ状のファンデーション２からなり、より具体的には、ケーキ状のファンデーション２が充填されたレフィル３を容器本体４の凹部５に着脱可能に収納する（図２Ａ、図２Ｂ）。また、容器本体４には、スポンジ８等を収容する凹部６が形成されている。容器本体４はヒンジ７で蓋９と開閉自在に接続されており、該蓋９を閉じた状態で容器本体４の上面に対向する面に鏡１０が取り付けられている。また、蓋９を閉じたときに、蓋９が不用意に開かないようにするため、蓋９と容器本体４には互いに係合する係合部１１、１２が設けられている。以上の構成は、従前のファンデーションのコンパクトと同様とすることができ、化粧品の販売者は、化粧品ユーザーの要望に応えられるように、種々のファンデーションを取り揃えることができる。
【００２１】
一方、コンパクト１Ａのレフィル３の底部には、広告機能を担うチップ状のＩＣモジュール（以下、広告用チップという）２０が取り付けられ、鏡１０には、ＯＬＥＤから形成された情報表示装置２３が設けられている。即ち、図３に示すように、広告用チップ２０には、広告の表示内容及び表示期間を含む広告情報が記録された記憶装置２１と、記憶装置２１に記録された広告の表示内容を情報表示装置２３に表示させる制御装置２２が含まれている。広告用チップ２０と情報表示装置２３は、ヒンジ７内を通る配線で接続されている。また、これらの駆動用電源として、レフィル３又は蓋９にはボタン型電池（図示せず）が取り付けられている。ここで、広告用チップ２０の記憶装置２１にはＲＯＭ、ＲＡＭ、ＮＡＮＤ等を使用することができる。記憶装置２１には、複数の広告に係る広告情報を記録させることができる。情報表示装置２３としては、ＬＥＤ表示装置、ＬＣＤ表示装置などを使用してもよい。情報表示装置２３がハーフミラーを備え、該ハーフミラーの一部を情報表示装置２３の表示部として使用し、ハーフミラー全体を化粧品容器における鏡として機能させてもよい。これにより、情報表示装置２３の表示部と化粧品容器における鏡とを別個に設ける場合に比して、これらに広い面積を確保することができる。
【００２２】
情報表示装置２３が表示する内容には、当該コンパクトの製品説明や、当該化粧品の販売者の製品案内などを含めることもできるが、本発明では、化粧品の販売者は、広告主か

ら依頼された、広告主のための広告を、化粧品ユーザーに販売するコンパクト１Ａの情報表示装置２３で所定期間表示させる。即ち、化粧品の販売者は、広告主から化粧品で広告表示をすることを受注すると、その広告主と広告表示の内容、広告表示を行う化粧品のブランド、種類、数量、表示期間、販売地域、販売チャネル（ドラッグストア、コンビニエンスストア、専門販売店、百貨店の化粧品売り場などの化粧品を販売する店の種類や、これらの店頭におけるカウンセリングの有無等）、対価等を取り決め、その広告表示の内容と表示期間を含む広告情報を広告用チップ２０の記憶装置２１に記録し、広告用チップ２０をレフィル３に取り付けた化粧品１Ａや、広告用チップ２０を取り付けたレフィル３を化粧品ユーザーに向けて販売する。なお、広告の対価としては、化粧品の販売者が広告主から広告料を得ることの他、広告主が、例えば、新聞、雑誌、放送業者等のメディア関係の者である場合に、広告主のメディアで化粧品の販売者の化粧品の広告を掲載することなどを含めてもよい。

【００２３】

化粧品の販売者はこのように化粧品を広告媒体として使用するにあたり広告管理サーバ３０を設け、化粧品の製品名又はそれに対応する製品コード、広告の表示内容、広告の表示期間、広告主の情報、広告の対価情報、及び広告を表示する化粧品の数量（即ち、製造予定数量と製造済み数量）等の広告情報、及びこれらの広告情報と関連づけられた広告コードを広告管理サーバ３０に記録し、広告コード等の入力により必要な広告情報を随時出力できるようにすることが好ましい（図４）。広告管理サーバ３０には、広告で案内される広告品の販売実績等を登録してもよい。本発明の広告システムによる広告効果を集計することができる。

【００２４】

本発明の広告システムのより具体的な使用例としては、例えば、広告商品である雑誌の出版社が広告主となり、所定の雑誌の広告を化粧品の販売者に依頼し、化粧品の販売者はこれを受注する。その際、化粧品の販売者は、当該広告をどのようなタイプの化粧品ユーザーに向けて表示するのが広告効果の向上の点から好ましいかを踏まえた上で広告を表示する化粧品を選択することができる。広告を表示する化粧品の種類、販売地域、販売チャネル、広告の表示内容、表示期間、化粧品の数量、広告料等の情報は、対応する広告コードと共に広告管理サーバ３０に登録する（図４）。なお、化粧品で表示する広告は、雑誌等の商品の広告に限られず、イベント、サービス等の広告も含まれる。

【００２５】

広告の表示内容や表示期間としては、特定の製品名のファンデーションのコンパクト１Ａの蓋９の鏡１０に組み込まれた情報表示装置２３に、一つの広告（例えば、毎月第〇曜日〇〇雑誌が発売、〇月～〇月は〇〇特集を連載等）が、所定期間（例えば、〇年×月～△月）は蓋９が開いている間に表示されるようにしてもよく、この間に互いに異なる複数の広告が順次又は入れ替わり表示されるようにしてもよい。

【００２６】

表示する広告内容には、「気分はどう？」、「元気にしている？」、「〇〇雑誌を見ると、今日もがんばれるよ」等の対話型メッセージを含め、化粧品ユーザーを優しく励まし、化粧品ユーザーの注意が広告表示に向くようにしてもよい。

【００２７】

こうして化粧品ユーザーが日々の化粧でコンパクト１Ａを使用するときに鏡１０を見ると、鏡１０に組み込まれた情報表示装置２３に表示される広告が目に入り、広告で案内された雑誌等に興味を持ち、雑誌を購入することが期待される。

【００２８】

本発明の広告機能付き化粧品１Ａは、広告を表示する化粧品の種類、広告の表示態様、広告の表示内容の切り替え態様等について、種々の態様をとることができる。例えば、広告を表示するコンパクトの種類は１種類に限らず、複数種とすることができる。したがって、異なる製品名の複数種のファンデーションのコンパクトを広告の表示対象としてもよい。ファンデーションのコンパクトに限らず、アイシャドウのコンパクト１Ｂ、ジャー容

器に収容された化粧品１Ｃ等に広告を表示してもよい（図４）。化粧筆ケース、フェイスペーパーケースなどの化粧用小物に広告を表示してもよい。

【００２９】

一つの化粧品において、複数の依頼主からの広告が、順次または入れ替わり表示されるようにしてもよく、一又は複数の広告主の依頼による広告の表示内容が所定期間で切り替わり又は停止されるようにしてもよい。

【００３０】

化粧品１Ａにおいて、所定期間で広告の表示内容を切り替え、又は停止させるには、化粧品１Ａに、蓋９の開閉により情報表示装置２３をＯＮ－ＯＦＦするスイッチとそのＯＮ－ＯＦＦ回数の計測装置を設けておき、一方、広告用チップ２０の記憶装置２１には、広告の表示期間の情報として、スイッチのＯＮ－ＯＦＦ回数を記録しておく。そして、計測装置で計測されたＯＮ－ＯＦＦ回数が、記憶装置２１に記録されたＯＮ－ＯＦＦ回数に到達した場合に、制御装置２２が、記憶装置２１に記録されている情報に従って情報表示装置２３で表示させる広告内容を選択し、情報表示装置２３における広告の表示を切り替え又は停止させるようにする。

【００３１】

あるいは、制御装置２２に時計機能を持たせ、記憶装置２１に記録された表示期間の情報に従い、情報表示装置２３で表示される広告が制御装置２２によって所定期間で切り替え又は停止されるように制御装置２２にプログラムを組んでもよい。

【００３２】

なお、化粧品１Ａにおいて、広告用チップ２０又は情報表示装置２３を駆動させる電源が、化粧品１Ａの蓋９が開かれることによりＯＮとなり、蓋９が閉じられることによりＯＦＦとなるようにしてもよく、制御装置２２にタイマー機能を持たせ、ＯＮとなった後に所定時間でＯＦＦとなるようにしてもよい。

【００３３】

情報表示装置２３の表示部を蓋９の内側でなく、外側（即ち、鏡１０と反対側の表面）に設けてもよく、内側と外側の双方に設けてもよい。本発明の化粧品が蓋を有する場合に、蓋の外側に情報表示装置の表示部を設けることにより、該化粧品を用いて化粧をしている化粧品ユーザーだけでなく、その周囲の者に対しても広告内容を表示することができる。

【００３４】

広告用チップ２０の電源について、コンパクト１Ａに手が触れることにより所定時間でＯＮとなるようにしてもよく、コンパクト１Ａを台に置くなどのコンパクト１Ａに加わる外力により所定時間でＯＮとなるようにしてもよい。

【００３５】

広告用チップ２０にリーダライターと通信できる機能をもたせ、記憶装置２１に記録させる広告の表示内容や表示期間が、化粧品の販売店等に設置したリーダライターで書き換えできるようにしてもよい。これにより、広告情報を更新することができる。

【００３６】

化粧品において広告用チップ２０を取り付ける箇所はレフィルに限られない。化粧料の取り替え部のない使い切りの化粧品や化粧用小物等の化粧品においては、化粧品としての使い勝手を損なわない限り、任意の場所に取り付けることができる。これにより、広告システムを簡略化することができる。一方、レフィルなどの取り替え部を有する化粧品は、該取り替え部に広告用チップ２０を取り付けることにより、当該化粧品における広告主や広告の表示内容を変えることができるので、広告媒体としての化粧品の有用性が高まるので好ましい。

【符号の説明】

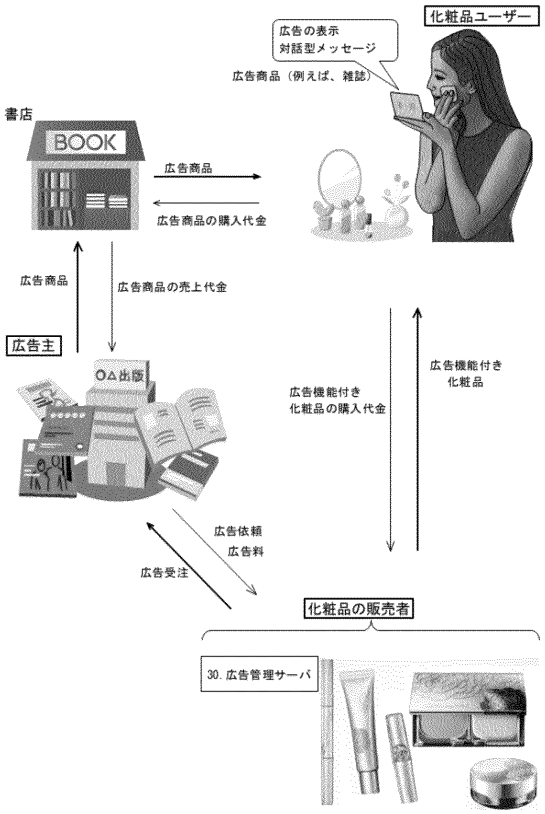
【００３７】

１Ａ　化粧品、ファンデーションのコンパクト

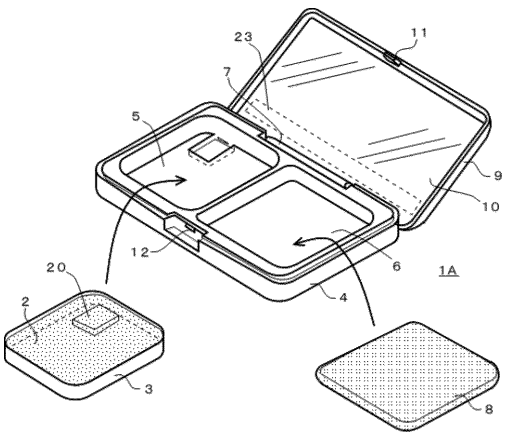
１Ｂ　化粧品、アイシャドウのコンパクト

１Ｃ　ジャー容器の化粧品
２　ファンデーション
３　レフィル
４　容器本体
５　凹部
６　凹部
７　ヒンジ
８　スポンジ
９　蓋
１０　鏡
１１　係合部
１２　係合部
２０　広告用チップ
２１　記憶装置
２２　制御装置
２３　情報表示装置
３０　広告管理サーバ

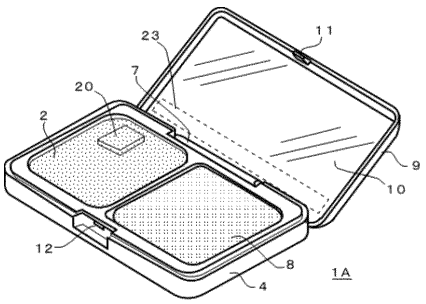
【図１】



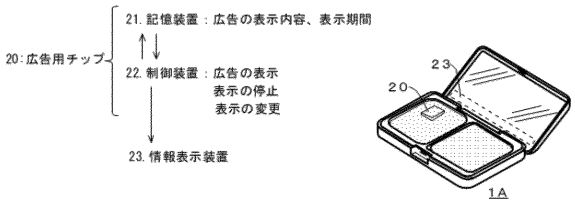

【図２Ａ】



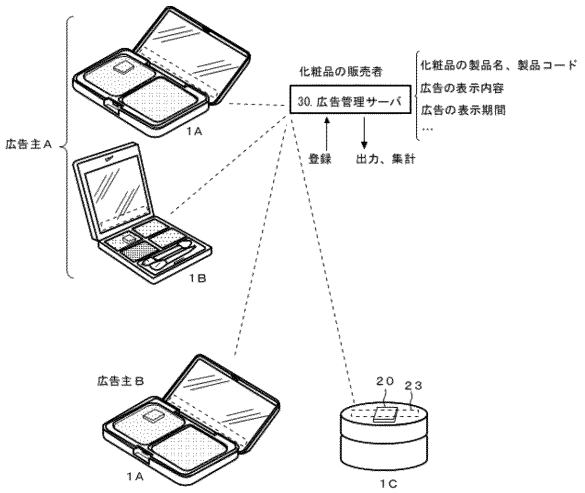

【図２Ｂ】



【図３】


20：広告用チップ
21. 記憶装置：広告の表示内容、表示期間
22. 制御装置：広告の表示
表示の停止
表示の変更
23. 情報表示装置
23
20
1A

【図４】


広告主A
1A
1B
化粧品の販売者
30. 広告管理サーバ
化粧品の製品名、製品コード
広告の表示内容
広告の表示期間
…
登録
出力、集計
広告主B
1A
20
23
1C